

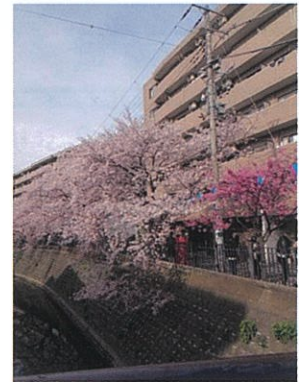


本大岡地区 社協だより

発行：本大岡地区
社会福祉協議会
広報委員会
2025年3月

大岡川 春の風景

昨年4月7日（日）桜が満開のころ、
大岡川プロムナードを散歩していると
色鮮やかなサップが川辺に集まっていました。



今年の開花もまもなくです。ぜひお散歩に出かけてみては。

プロムナード情報

～下町情緒豊かな住みよいまち本大岡～

南区は16の地区に分かれていて、下のマップのエリアは**本大岡地区**と呼ばれています。

弘明寺商店街、区民利用施設等があり利便性の高い地域です。



まちの新たなスポット、地域の交流の場、おすすめのお散歩コースなど
次回以降ご紹介していきますのでお楽しみに♪
皆さまからのリクエストもお待ちしております。

本大岡地区社協さくら茶話会

2024年11月24日(日)
大岡地区センター3F レクホール
総参加人数 62名



英語でエーデルワイスを
歌うのは何十年ぶり！
そして感動……！



“さくら茶話会”
ステキなネーミング！
体操に歌に頑張りました！



笑って、歌って、
体を動かして
みんなで一緒にやるのが
楽しいひととき！！

本大岡地区社協×ラフォーレさくら ボッチャ交流会

9月・11月・2月 大岡地区センター3Fレクホール

参加の呼びかけに当日は多くの住民が集まり盛り上がりました。
参加賞はラフォーレさくらの自主製品で、参加者に大変喜ばれました。



～参加者の声～
「初めてでも楽しめました。」
「また、一緒にやりたいです。」
「いい交流ができました。」
「今まで何度かボッチャの経験があるけど、一番楽しかった」



大岡川ふれあいサロン

第2金曜(※2.8月は除く)
大橋町内会館

高齢者の交流の場
活動開始から18年！

介護予防の体操やレクを
中心に楽しんでいます。



子育てサロンさくらんぼ

第2水曜(※1.8月は除く)
通町1.2丁目町内会館

未就学児対象の
親子の居場所

大岡地域ケアプラザで
開催したクリスマス会
の様子です。



本大岡健康クラブ

第1水曜、第3日曜
大岡地区センター3F和室

飲まない・賭けない・吸わない
健康マージャンの会

頭と手先を使って脳トレ
女性の参加も歓迎！



防災訓練

10月27日(日)大岡小学校
各町内会から大勢が参加されました。
南消防団第五分団の協力により行われました。



～消火器の使い方～

- ①安全ピンを抜く
- ②ノズルを火元に
向ける
- ③レバーを強く握る
- ④噴射する

農業体験

本大岡地区青少年指導員協議会では、毎年、茨城県東茨城郡の水田で小学生等を対象に田植え・稲刈りの農業体験を主催しています。泥に触れる機会の少ない子供にとって貴重な体験となり、食の大切さを学び食育にもつながりました。

5月 田植え

総参加人数 92名

9月 稲刈り

総参加人数 87名



泥んこになりながらも笑顔😊

黄金色に染まった稲を収穫

天候に恵まれ皆が楽しんで終わることができました

11月 収穫祭

来場者数 約650名



来場者もスタッフもみんなで収穫のよろこびを分かち合うことができました！

若宮八幡宮 五力町連合渡御 8月25日（日）

6年振りの連合渡御が神輿3基とはなったが、弘明寺商店街にはあふれんばかりの人で大賑わいとなった。久々に勇ましい掛声が響き渡り、一気に活気が戻った一日となった。



開催期間

2025年
3/16 日

3/22 土



☺ニコニコウォーク☺ 文字あつめキーワードラリー

大岡健康プラザの館内またははぐはぐの樹で参加シートがもらえます。だれでも参加OK！参加者にはプレゼントがあります。ぜひお友達やご家族と。またはおひとりでも参加できます。まち歩きを楽しんでください。来年度も同時期に開催予定です。

参加賞引換日

2025年
3/22 土

引換場所

はぐはぐの樹
または
大岡地域
ケアプラザ



大岡川



今朝はカワセミに会えるかなと思いながら散歩に出る。木の枝にとまっていたり川面を飛んでいる姿を見ると何か得をしたような気持ちになる。富士山のすっきりとした姿を見て今日も良いことがありそうな気持ちになるのと同じである。昔、同じ川沿いの遊歩道を走っていたころは考えられないことである。歩き始めて気付いた事は海に近いので満潮干潮の影響で流れは大きく変わり定住の鯉は主役だが、魚は多種多様、海の魚である珍しいエイがのんびり泳いでいたり、季節により数えきれない黒鯛の群れやスズキ、クラゲ、そして毎年のようにボラの子供が押し寄せて来たのを鵜がおいかけて丸呑みにする姿を見ることができる。時にはハゼ釣りをしている釣り人も風景の一つになる。そして名前は珍しくないが様々な鳥に出会うのも楽しみである。この本大岡地区を流れている大岡川の与七橋から蒔田橋の間の変化に富み、掘割川のほかの場所には無い自然豊かな流れではないかと思う。毎年カルガモの親子の成長や、寒くなるとやってくる水鳥、コガモ、ゴイサギ、キンクロハジロ、オオバンなど春にはいなくなる渡り鳥が生活できる環境にある。毎年遊歩道の整備も進み危険な桜の老木は順次植え替えられ歩きやすくなっている。桜の季節だけでなく一年を通して大岡川の散策を楽しんでほしい。季節季節の花に恵まれた大岡川、何時までも鳥も魚も安心して過ごせる環境であってほしいと願っている。

通町1. 2 新木康稔

編集後記

多くの方々の支えのおかげで第82号を発行することができました。これからも地域に愛され、皆様へ届けられ、皆様から色々なご意見をいただけるような広報紙を作っていきたいと思います。

本大岡地区広報編集委員一同